

令和8年度依存症支援者研修開催要領

1 目的

アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症の問題に関する基礎知識や対応方法について理解を深める「地域生活支援研修」及び、依存症に関する実践的な知識を身につけスキルアップを図る「依存症相談対応研修」を行い、依存症に理解のある支援者を育成し、県内における相談や支援の充実を図る。

2 対象者

〈地域生活支援研修〉3講義（講義番号1，2，5）

県内において精神保健福祉に関する相談支援を行う者（保健所職員、市町村職員、医療機関職員、相談支援機関等の職員）や生活等の相談支援を行う者（民生委員、保護司、福祉事務所職員、ハローワーク職員、障害福祉サービス事業所職員、介護職、地域包括支援センター職員、ケアマネジャー等）

〈依存症相談対応研修〉4講義（講義番号3，4，6，7）

県内において精神保健福祉に関する相談支援を行う者で依存症に関する基礎的な知識を持ち、相談対応経験がある者（保健所及び市町村の精神保健福祉相談担当職員、医療機関職員、中核地域生活支援センター等の相談支援機関職員）

※上記の区分を設けておりますが、地域生活支援研修及び依存症相談対応研修の講座の区分を問わず皆様に受講していただきたく、可能な限り両日または御都合のつく日で御参加ください。

3 日程・会場（詳細は別添参照）

（1）日程 令和8年10月6日（火）、令和8年10月26日（月）

（2）会場 千葉県精神保健福祉センター 4階 研修室（千葉市美浜区豊砂6-1）

※精神保健福祉センターの専用の駐車場はございませんので公共の交通機関でお越しください。

4 申込方法等

（1）申込方法

参加希望の方は9月18日（金）午後5時までに「ちば電子申請サービス」からお申込みください。

ちば電子申請サービス URL：

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=63315

QRコード：下記QRコードにて、スマートフォンから読み取りも可能です。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



インターネット接続には別途通信料が発生しますので、御了承下さい。

（2）定員 各60名（先着順）

5 日程及び内容

	開催日	講義番号	内 容	講 師
令和8年 10月6日 (火)	9時55分～		開会	
	① 10時00分～ 11時15分	1	依存症に関する基礎知識 (アルコール健康障害・薬物依存症・ ギャンブル等依存症)	千葉県精神保健福祉センター センター長 林 偉明
	② 11時20分～ 12時05分	2	依存の問題を抱える本人と向き合う 家族の葛藤 ～家族から支援者の立場になって、 そして支援者へのメッセージ～	一般社団法人 オンブレ・ジャパン 代表理事 近藤 京子 氏
	③ 13時00分～ 14時30分	3	続・アルコール低減外来とは？ ～家庭医の立場から地域での減酒 の取組の経過報告～	亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科 医師 高橋 慎太郎 氏
	④ 14時40分～ 16時10分	4	ギャンブル依存の生きづらさから 見つけた遊びの価値 ～依存体験から支援の現状まで～	認定 NPO 法人ワンデーポート 施設長 中村 努 氏
令和8年 10月26日 (月)	⑤ 10時30分～ 12時00分	5	依存症の種別を超えてかわりの ススメを考える	B.A.S.E. 代表 聖マリアンナ医科大学 医学教育文 化部門 非常勤講師 堀口 忠利 氏
	⑥ 13時00分～ 14時30分	6	人はなぜ〇〇にのめり込むのか ～育て直しのかかわりスキル～	NPO 法人 Triple P Japan 理事 松岡 かおり 氏
	⑦ 14時40分～ 16時10分	7	大麻や市販薬、広がる薬とどう向き 合うか ～支援者の立場から～	北里大学 医学部精神科学教室 助教 臨床心理士 公認心理師 医学博士 片山 宗紀 氏

6 連絡事項

- (1) 受付開始時刻：10月6日（火） 午前9時30分から
10月26日（月） 午前10時から